

様式 A-1

平成 30 年 1 月 25 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 東京都立日比谷高等学校 小室 孝志
2. 講師氏名: Frank Browne
3. 同行者氏名: 博士課程2年目 小山 俊介
4. 実施日時: 平成 30 年 1 月 23 日 (火) 15:30 ~ 17:20
5. 参加生徒: 1年生 12人、2年生 12人、 年生 人 (合計 24人)
備考: (例:理数科の生徒)
6. 講演題目: Working together on the global scale to understand physics at the femtometre scale Nuclear physics 《searching for magic at the center of the atom》
7. 講演概要:
はじめに、自己紹介と祖国イギリスの出身地の紹介、英国出身の世界的に有名な物理学者(例)ニュートンやファラデー等についての話をして頂きました。その後、原子物理学についての初歩的な入門の話から御専門の原子核物理についての大きな法則であるマジックナンバーについての講義をして頂きました。最後に、グローバルな研究生生活をしていくための姿勢や考え方について、生徒達とコミュニケーションをとりながら話をして頂きました。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター、パソコンを使用して、講師が作成。準備して頂いたスライドを上映しながら講演をして頂いた。
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
講師の研究室の博士課程の学生にアシスタントとして来校して頂きましたが、初めに博士課程の学生にアシスタントからも10分程度の自己紹介、現在の進路に至った経過の話をして頂きました。
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
参加生徒に対し事前に「原子物理」についての基本用語についてのプリントを配付して勉強しておくよう指導しました。(添付資料)
10. その他特筆すべき事項: なし